

手が不自由な方が自分で切れる

爪切り君の製品化

らくらく片手で簡単！

NPO 法人たくみ21は福祉用具のものづくりを通じて社会貢献しています。

理事長の原田太郎が脳梗塞で七沢リハビリ病院に入院しました。片麻痺の人が健常側の手の爪を切ることは非常にむずかしい作業です。原田は作業療法士さんに頼んで片麻痺の人用爪切りを作ってもらいました。



テコの要領で簡単操作！

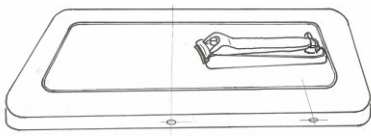
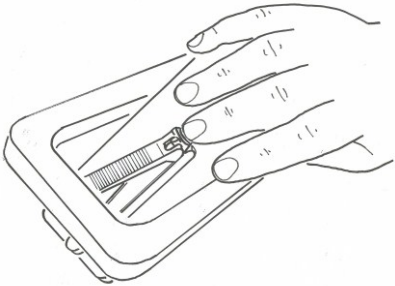
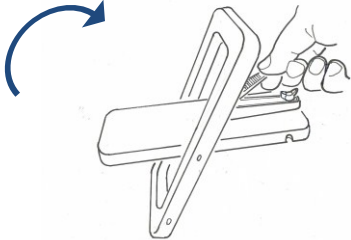
NPO 法人たくみ21は、この爪切りをベースにして、収納時にコンパクトに折りたたみできる「爪切り君」を試作しました。

試作品は片麻痺の人やリュウマチの人に、モニターとアンケートをお願いして、いくつかの改良を繰り返した後、昨年の秋に「片手で爪切りできる爪切り君」として製品化しました。

色々な爪切りがインターネットのショップで販売されていますが、NPO たくみ21の爪切り君には以下のコンセプトで作りました。

- ①人に優しく、肌触りが心地よい木材にこだわりました
- ②使い終わった後でコンパクトに収納できるデザインを大事にしました
- ③無駄な木材が少ない加工切断を工夫しました
- ④冷たい感じの金属部品が少ない構造を思考錯誤しました

【使用方法】

<p>(1)</p>  <p>爪切り君を机に置く</p>	<p>(3)</p>  <p>内板に手を載せて爪を切る</p>
<p>(2)</p>  <p>ヤスリ部を持ち、外輪を左右反転させる</p>	<p>福祉ものづくり集団 NPO 法人たくみ21 理事長 原田太郎</p>